

令和8年度第1回滝川警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和8年6月8日(月) 午後3時00分から午後4時40分まで

2 開催場所

滝川警察署3階大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員(定員20名、出席18名)

会	長	川	原	正	敬
副	会	長	佐	藤	友美
委	員		水	谷	壽子
			中	野	和美
			林		桂子
			岩	船	浩之
			三	原	新
			櫻	庭	敏夫
			曾我部		芳子
			早坂		みゆき
			秦		千映子
			虻川		善智
			山田		恵一
			平尾		道代
			須藤		美紀子
			坂田		啓一郎
			斉藤		敏幸
			高瀬		諒

(2) 滝川警察署(9名)

署	長	小	松	孝	浩
副	署	長	山	本	謙
分庁舎所長(砂川)		白	濱		淳
分庁舎所長(赤歌)		愛	甲	啓	明
分庁舎所長(芦別)		打	矢	真	基
刑事生活安全官		清	水	泰	博
地域交通官		塩	野	卓	実
警務課長		岩	村	孝	博
交通課長		水	上	洋	介

4 会議内容

- (1) 署長挨拶
- (2) 着任幹部の自己紹介
- (3) 各委員の自己紹介
- (4) 会長の選任
- (5) 副会長の選任
- (6) 協議事項
道路交通法の改正について
- (7) 質疑応答

5 協議事項に関する質疑応答

道路交通法の改正（自転車の交通違反に対する青切符の適用）等について

【委 員】

滝川警察署管内において、実際に自転車の交通違反で検挙された人はいるのか。

【警 察】

現在まで検挙はありません。

【委 員】

検挙の対象が高校生以上となっているが、小中学生に対するルールの教養や交通指導は行っているのか。

【警 察】

各小中学校から多数の講話依頼が来ており、学校に出向いて教養を行っています。

【委 員】

成人に対しても教養を行っているのか。

【警 察】

企業からも問い合わせが多く、企業に出向いて教養を行っています。

【委 員】

どのような教養を行っているのか。

【警 察】

実際に自転車を使うなどして体験型の教養を行っています。

【委 員】

法律が変わって、自転車を使用する人の意識が変わったと感じられる面はあるか。

【警 察】

左側通行を守って走行している自転車が多くなっていると感じます。

しかし、まだ逆走する自転車等もいるので、指導取締りを行ってまいります。

【委 員】

自転車のヘルメット着用率はどうか。

【警 察】

まだまだ着用率が低いので、警察で指導を継続していくと共に、何か機会があれば委員のみなさまからもお声かけをしていただけると着用率の向上につながると思いますので、よろしくお願いいたします。

【委 員】

以前、自転車の二人乗りをしている人を注意したら逆に罵倒された経験があるが、最近では、二人乗りや並走する自転車を見かけなくなった。

【委 員】

左右を確認しないで交差点を通過する自転車もいるので危険である。

【警 察】

自転車は予測不可能な動きをすることが多いので、車を運転する場合は、自転車が飛び出してくるかもしれないなど「かもしれない運転」を心掛けてください。

【委 員】

学生などは下校時に自転車を並走させ話しをしながら走行する者が多いため、警察から高校などに注意喚起していただけると事故を防げるのではないかと。

【警 察】

これまでも行っているところではございますが、引き続き、あらゆる機会を通じて学校などで教養、注意喚起を行ってまいります。

【委 員】

全国的に見ると交通事故が増加傾向とのことであるが、その要因として考えられることは何か。

【警 察】

交通事故の要因は複数あるため、過去3年間の交通事故を分析し、危険性が高い場所で取締りを行うことにより、交通事故の発生抑止に努めております。

北海道では昨年に比べ死亡事故の発生が減少しておりますが、これは分析に基づく指導取締の成果によるものと考えられるので、これを継続し交通事故抑止に努めます。

6 その他

滝川警察署庁舎の施設見学を実施。

以 上

議 長

㊟

委 員

㊟